



令和5年4月3日(月) 辞令交付式

新型コロナウイルスの流行から4年目に入り、マスク着用が個人の判断に委ねられるようになりましたが、高齢者施設では着用が推奨とされています。マスクをしていると表情は伝わりにくいかかもしれません。しかし、「優しい心と微笑み」をご入居者に伝えられるような支援・サービス提供が出来るよう、これからも精一杯努めさせていただきたいと思います。

ほほえみ それは少しも元手はかかりません。しかし、多くのものを人に与えてくれます。
ほほえみ それは人に与えてもいつこうに減りはしません。しかし、もうった人を限りなく豊かにします。しかし、このほほえみはお金で買うことも人から借りることも盗むこともできません。
ほほえみ それを生み出すのに少しも時間はいりません。しかし、それを受けた人の記憶の中には永遠に残ることさえあります。
ほほえみ それがなくても生きていけるほど強い人はこの世にいません。それがなくてもいいほど豊かな人もいません。
ほほえみ 疲れきった心に休みを与え、失望した人に励ましを与え、悲しんでいる人に光をもたらしてくれます。
ほほえみ それは人生のあらゆる問題に対して神が与えてくださる妙薬です。ある人はほほえむことができないほど疲れているかも知れません。
だから、その人にあなたのほほえみをあげて下さい。
あなたのほほえみを最も必要としているのは、その人かも知れないのでですから。

私は平成11年4月、介護職員として共楽荘に就職しました。当時受講した新任職員研修の中で、今も強く印象に残っているものがあります。法人の基本理念の一つである「優しい心と微笑み」についての講義で教えていただいた、イギリスの小説家ロバート・バー氏の『ほほえみをあなたに』という詩です。

共楽荘 特養ホーム
C棟2階主任

野添 紘子

ほほえみをあなたに